

課かい名	消防総務課
施策目標	消防業務を円滑に実施するための体制を整備する

基礎情報						平成26年度評価													
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績					事後評価					
事業 No.	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)					活動ごとの 決算額
1	総	消防出初式の実施	消防の理解を深め、市民の防火意識の向上を図る	市民	定例 定型	来場者数	2,950人	3,000人	3,050人						193		目標達成率 85%	A	新たに梯子車搭乗体験を実施しましたが、寒さ厳しい真冬の早朝のため、来場者の増員は難しい。
1		消防出初式の実施								消防出初式の実施	来場者数	3,000人	2,600人		193				
2	総	消防職員のストレスケア対策	職員の健康管理体制を充実し、職員が安心して業務に打ち込める環境を整備する	職員	定例 定型	研修の実施回数	30回	30回	30回						600		目標達成率 53%	A	臨床心理士の面談や、全体研修、階層別研修などを行い、効果を上げている。取り組み当初に比べて職員の意識が変化しており、面談回数が減少している。
2		消防職員のストレスケア対策								職員のストレス対策の実施	面談・研修の回数	年30回	16回		600				
3	総	消防職員の健康管理事業	職員の健康管理体制を充実し、職員が安心して業務に打ち込める環境を整備する	職員	定例 定型	健康診断の実施回数	2回	2回	2回						6,598		1	A	健康診断を目標どおり行い、職員の適切な健康管理を行うことができました。
3		消防職員の健康管理事業								健康診断及び感染予防対策の実施	健康診断及び予防接種の実施回数	100% (年3回)	100% (年3回)		4,692				
3		消防職員の健康管理事業								茅ヶ崎市消防職員共済会への福利厚生事業実施委託	福利厚生事業の委託率	100% (年1回)	100% (年1回)		1,906				
3		消防職員の健康管理事業								茅ヶ崎市消防償還金条例に伴う事務	該当案件の適正な事務の実施率	100%	100%		0				
3		消防職員の健康管理事業								安全衛生委員会の開催に伴う事務	開催回数	100% (年12回)	100% (年1回)						

課かい名	消防総務課
施策目標	消防業務を円滑に実施するための体制を整備する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成26年度評価								
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績				事後評価					
事業 No.	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)				
3		消防職員の健康管理事業							消防職員委員会の開催に伴う事務	開催回数	100% (年1回)	100% (年1回)						
3		消防職員の健康管理事業							公務災害の認定請求に伴う事務	該当案件に係る適切な事務の実施率	100%	100% (4件)						
4	総	消防職員人事管理事業	多様化する市民ニーズに的確に対応出来る人材の確保及び育成をします	職員	定例定型	採用試験及びインターンシップの実施回数	2回	2回	2回				4,750		業務計画	1	A	採用試験や人事評価にかかる事務を目標どおりに行い、人材確保や職員の育成を行いました。
4		消防職員人事管理事業							採用試験に併せたインターンシップの実施	受験者数	15人	15人			業務計画			
4		消防職員人事管理事業							優秀な人材の確保対策	学校訪問・就職説明会への参加数	10校	21校			業務計画			
4		消防職員人事管理事業							採用試験の実施	開催回数	年2回	2回		421	業務計画			
4		消防職員人事管理事業							出張に係る旅費の処理回数	月2回	100% (月2回)	100% (月2回)		4,329	業務計画			
4		消防職員人事管理事業							退職及び再任用に係る連絡調整	説明会の実施回数	100% (年1回)	100% (年1回)						
4		消防職員人事管理事業							消防職員の分限等に伴う消防職員考査委員会開催	該当案件に係る委員会の開催回数	100%	100%						

課かい名	消防総務課
施策目標	消防業務を円滑に実施するための体制を整備する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績					事後評価					
事業 No.	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
4		消防職員人事 管理事業						職員の昇任等に 係る事務	該当案件に係 る適切な事務 処理実施率	100% (年4回)	100% (年4回)								
4		消防職員人事 管理事業						消防職員の人事 評価システムに 係る事務	該当案件に係 る評価の集計 回数	100% (年3回)	100% (年3回)								
4		消防職員人事 管理事業						職員の勤務時間 及び休暇等に係 る調整	該当案件に係 る適切な事務 処理実施率	100% (随時)	100%								
4		消防職員人事 管理事業						職員の服務に関 する調整	該当案件に係 る適切な事務 の実施率	100% (随時)	100%								
4		消防職員人事 管理事業						給与諸手当等の 支給認定、時間 外手当等の効率 的な執行及び調 整管理	時間外勤務に 係る事務の処 理回数	100% (月1回)	100% (年1回)								
4		消防職員人事 管理事業						市町村職員共済 組合に関する連 絡調整	総会の開催回 数	100% (年1回)	100% (年1回)								
5	総	消防職員研修 事業	消防業務の知識 及び技術を習得 し市民ニーズに 応えます	職員	定例 定型	研修の受講者数	30人	30人	30人				5,141		1	A	消防職員を消防学校や消防大学などの専門的知識の習得や、小型船舶操縦士などの資格取得などの研修を受講させ、能力向上を図ることができました。		
5		消防職員研修 事業						新採用職員の消 防学校初任教育 課程研修への派 遣	研修派遣人員	10人	10人		2,412						
5		消防職員研修 事業						消防学校救急科 教育課程への職 員派遣	研修派遣人員	12人	10人		822						

課かい名	消防総務課
施策目標	消防業務を円滑に実施するための体制を整備する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業					指標・目標					実績					事後評価				
事業No.	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の 性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動量・サービス量		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額					
											活動 指標の 名称	目標値			実績値				
5		消防職員研修 事業								消防大学校への 職員派遣	研修派遣人員	2人	4人		349				
5		消防職員研修 事業								消防学校専科教 育への職員派遣	研修派遣人員	22人	18人		413				
5		消防職員研修 事業								各種講習会への 職員派遣及び資 格取得にかかる 事務	適正な事務処 理の割合	100%	100% (32人)		1,145				
6	総	消防業務管理 事務	様々な消防業務 がスムーズに進 むよう遺漏無く 管理事務を執行 する	市民・ 消防職 員	定例 定型	保険の加入手続 き件数	1件	1件	1件						1,038		1	A	表彰や関係団体との連絡 調整、消防業務賠償保険 の契約等を行い、消防業 務に係る管理事務を支障 なく行いました。
6		消防業務管理 事務								表彰者の推薦	表彰対象案件 に係る適正な 事務の実施率	100% (随時)	100% (5件)		22				
6		消防業務管理 事務								消防償慰金の支 出に係る事務処 理	適正な事務の 実施率	100% (随時)	100%		0				
6		消防業務管理 事務								消防業務賠償に 係る事務処理	適正な事務の 実施率	100% (随時)	100%		288				
6		消防業務管理 事務								全国、県消防長 会等の連絡調整	適正な事務の 実施率	100% (随時)	100%		652				
6		消防業務管理 事務								消火損害等に係 る損害賠償	適正な事務の 実施率	100% (随時)	100%		0				

課かい名	消防総務課
施策目標	消防業務を円滑に実施するための体制を整備する

業務棚卸評価シート
(左側)

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績					事後評価					
事業 No.	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動 指標の 名称	目標値	実績値	当該事務 事業全体 の決算額 (合計)	活動ごと の決算額				
6		消防業務管理 事務							関係団体との連 絡調整	適正な事務の 実施率	100% (随時)	100%		76					
6		消防業務管理 事務							消防職員向け非 常食用料・飲料 水の確保	確保量	5日分 (維持管 理)	100%							
7	総	消防用財産管 理事務	施設を適切に維 持管理し、施設 の長寿命化を図 るとともに、施 設来庁者・勤務 職員にストレス のない状態を維 持する。	施設来 庁者・ 職員	定例 定型	施設の維持管理 に伴う委託件数	8件	8件	8件				59,398		1	A	消防施設を支障なく使用 できる状態を維持してい る。		
7		消防用財産管 理事務							施設の維持管理 に伴う事務を適 正に執行した割 合	修繕に伴う事 務を適正に執 行した割合	100% (随時)	100%		22,560					
7		消防用財産管 理事務							施設の点検・整 備等に係る委託 契約	契約数	年8件	8件		3,855					
7									施設の予防保全 工事を実施する	件数	1件 (松林出張 所)	1件		32,983					
8	総	消防訓練施設 移転整備事業	消防訓練施設を 移転整備する。	消防職 員・団 員	政策	事業の進捗状況	移転先の検討	移転先の検討	移転先の検討						1	A	候補地の選定を検討、隣 接地の土地購入を庁議決 定し、消防訓練施設の将 来構想を位置づけまし た。		
8		消防訓練施設 移転整備事業							関係課への移転 時期等の確認	確認回数	年2回	2回							
8		消防訓練施設 移転整備事業							暫定移転先の検 討	暫定移転先の 検討	随時	2回							

課かい名	消防総務課
施策目標	消防業務を円滑に実施するための体制を整備する

基礎情報							平成26年度評価												
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績				事後評価						
事業 No.	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳(千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析	
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)					活動ごとの 決算額
9	総	消防訓練施設 維持管理事務	消防訓練施設を 維持管理する	消防職 員・団 員	定例 定型	訓練施設の使用 可能日数	365日	365日	366日				6,001		1	A	消防職員、団員が支障なく使用できるよう維持している。		
9		消防訓練施設 維持管理事務								訓練塔や仮設ト イレのリース料 支払い	支払い回数	月1回	1回		6,001				
9		消防訓練施設 維持管理事務								施設の維持管理	点検回数	月1回	1回						
10	総	消防職員被服 貸与事務	消防職員の安全 のため、消防活 動をスムーズに 進めるために必 要な被服を貸与 する。	消防職 員	定例 定型	被服の貸与回数	年1回	年1回	年1回				15,157		100% (年1回)	A	定例貸与は年1回、他に 人事異動等に伴う臨時貸 与を実施する。		
10		消防職員被服 貸与事務								消防職員への被 服の貸与	貸与回数	年1回	1回		15,157				
11	総	消防の広域化 の検討	消防組織法の改 正に伴い、国・ 県が推進する広 域化について、 対象自治体とし て広域化の課題 と効果を検証す る	市民	政策	事業の進捗状況	庁内調整及び 議会調整の実 施	運用開始に向 けた広報活動	消防指令業務 共同運用の開 始							業務 計画	広域化等 について 検討	A	指令業務について、寒川 町と共同で実施する内容 を協議し、湘南東部の広 域連携は訓練等を実施 し、連携を強化しまし た。
11		消防の広域化 の検討								寒川町との消防 指令業務共同運 用にかかる関係 部局との協議	協議回数	年2回	4回			業務 計画			
11		消防の広域化 の検討								寒川町との消防 指令業務共同運 用にかかる理事 者に対する報告	報告回数	年1回	1回			業務 計画			

課かい名	消防総務課
施策目標	消防業務を円滑に実施するための体制を整備する

基礎情報										平成26年度評価								
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績				事後評価					
事業 No.	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)				
11		消防の広域化 の検討							寒川町との消防 指令業務共同運 用にかかる寒川 町との調整	寒川町との会 議回数	年3回	3回						
11		消防の広域化 の検討							寒川町との消防 指令業務共同運 用を円滑に進め るため、短期人 事交流を行う	短期人事交流 の派遣人数	3人	5人						
11		消防の広域化 の検討							湘南東部におけ る広域連携にか かる関係市町と の調整	関係市町との 会議回数	年2回	3回						
12	総	消防フェス ティバル実施 事業	消防に対する理 解を深めるとと もに、市民一人 ひとりの減災に 対する取り組み を促すことによ り安全なまちを 目指す。	市民	定例 定型	来場者数	3,000人	3,000人	3,000人				585		業務 計画	1.5	A	開催場所を市内中心部に 位置する事業所を使用し たことと、防災部局と合 同で実施したことから来 場者数が増えました。
12		消防フェス ティバル実施 事業							消防防災フェス ティバルの開催	来場者数	3,000人	4,500人	585		業務 計画			
12		消防フェス ティバル実施 事業							外部団体への協 力依頼	参加団体数	9団体	9団体			業務 計画			
12		消防フェス ティバル実施 事業							部内関係課との 連絡調整	部内説明会の 開催	1回	1回			業務 計画			
13	総	消防本部庁舎 再活用事業	消防本部及び通 信指令室移転後 の庁舎を有効に 活用する。	消防職 員・団 員・活 用後の 庁舎利 用者	政策	事業の進捗状況	基本的な考え 方の整理	活用方法の決 定	必要経費の算 出						業務 計画	1	A	組織改正に必要な事項を 関係各課と調整を行い、 組織改正を確定しまし た。

課かい名	消防総務課
施策目標	消防業務を円滑に実施するための体制を整備する

基礎情報								平成26年度評価											
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績					事後評価					
事業 No.	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額				
14		消防署小和田出張所移転整備事業																	
14		消防署小和田出張所移転整備事業																	
888	総	災害応急対策活動	市民の生命・財産を守るための業務を確実に実施する。	市民	定例定型														
888		災害応急対策活動						応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	26年12月	100% (1回)								
888		災害応急対策活動						応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	26年10月	100% (1回)								
888		災害応急対策活動						所属職員の応急対策業務の実施手順の習熟	所属内での訓練・研修実施	2回	2回								
888		災害応急対策活動						統括調整部総括・情報班の応急対策活動の習熟	統括調整部総括・情報班での訓練・研修等の実施	9回	9回								
888		災害応急対策活動						災害時における職員用の食糧・飲料水を購入する。	食糧・飲料水を維持する。	240人分を維持する。	240人分を維持した。								
888	総	庁内共通事務	各種事務をもれなく確実に実施する。		定例定型								1,660	1,660					

